

学校の教育目標 「仲間と共にくましく生きる生徒」



# 高富中学校だより

R3.3.2  
3月号

## 心に響いた「3年生の言葉・姿・その心」に感謝! ～「3年生が語る会」「立つ鳥活動」を通して3年生が伝えたもの～

2月16日(火)、今年度は「3年生が語る会」とし、3年生の代表者が自分自身を振り返り、学校生活の様々な場面を通して、やり切ったことや気付いたこと、変化したことや成長したことについて、生放送で全校に伝えました。中でも、中学校3年間を共にする仲間は、かけがえのない存在であることを熱く語ってくれました。そして、どの内容も仲間とのかかわりが大きな鍵となり、今の自分につながっていることが伝わり、改めて仲間意識を高めるきっかけにもなりました。この3年生の言葉は、1年生や2年生の生徒の心に届き、卒業までに感謝の気持ちを姿で示そうと、自ら動き出す姿を育みました。

また、2月18日(木)の「立つ鳥活動」では、3年生全員が学校の環境美化活動を行いました。分担された廊下や階段、玄関や特別教室を掃除したり、傷ついた壁を丁寧に修繕したりと、1時間黙々と学校を磨いてくれました。日課に掃除の時間がなくなったことにより、現在、生徒による清掃活動は、ボランティアによるものとなっています。このような中で、3年生が実施した「立つ鳥活動」は、自分たちが過ごしてきた学校に対する感謝の気持ちを表し、最高学年としての責任と役割を姿で示しました。3年生の皆さん、学校がとても綺麗になりました。ありがとうございました。



【立つ鳥活動の3年生の様子】

## 手指消毒の徹底～自己管理・衛生管理ができる生徒に～



【生徒玄関の朝の様子】

これまで登校時には、徒歩通学と自転車通学の両方面で職員による手指消毒を行っていましたが、玄関に手指消毒器を設置することとし、自己管理ができる力を付けていきます。校舎内に入るときには、各自が手指消毒を行い、自己の衛生管理を徹底していきます。

そして・・・

現在、校門と生徒玄関では生徒による挨拶活動が行われています。気持ちのよい挨拶の声によって、登校する生徒の笑顔が広がっています。朝の「おはよう」の一声が、一日の頑張るエネルギーとなっ

て相手の心に届いています。積極的に挨拶ができる生徒が増え、高中の朝を輝かせています。



# 今後の行事予定



3月の行事予定			4月の行事予定		
1	月	伝承の会	1	木	
2	火		2	金	4月の行事予定は、現段階のもので す。今後、変更内容があれば、お伝え していきますので、ご理解願います。
3	水	公立高校第一次選抜検査期日 3年午前授業（給食なし）	3	土	
4	木	公立高校第一次選抜検査期日 3年午前授業（給食なし）卒業式総練習	4	日	
5	金	卒業証書授与式 通信制課程の出願期間(~27日)	5	月	
6	土		6	火	
7	日		7	水	着任式・始業式（午前）・入学式（午後）
8	月	決意の会 委員会	8	木	対面式
9	火		9	金	命を守る訓練①（避難訓練）
10	水	合同部活動	10	土	
11	木	入学説明会 令和3年度生徒会立会演説会	11	日	
12	金	選挙発表	12	月	3年生授業参観・懇談 交通安全教室
13	土		13	火	発育測定①② 2年授業参観・懇談
14	日		14	水	部活動紹介・合同部活動
15	月	三者懇談・支援懇談① 部活動	15	木	1年授業参観・懇談
16	火	三者懇談・支援懇談② 部活動	16	金	1・2年実力テスト 前期第1回委員会
17	水	三者懇談・支援懇談③	17	土	
18	木	公立高校第一次選抜追検査期日 三者懇談・支援懇談④ 部活動	18	日	
19	金	公立高校第一次選抜追検査期日 三者懇談・支援懇談⑤ 部活動	19	月	前期第1回生徒集会 前期全校教科係会
20	土	(祝)春分の日	20	火	1年宿泊研修（1日目）
21	日	公立高校第一次選抜合格発表 第二次選抜募集人員発表	21	水	1年宿泊研修（2日目）合同部活動
22	月	公立高校第二次選抜出願期日	22	木	
23	火	公立高校第二次選抜変更期日	23	金	学年始め懇談① 部活動
24	水	公立高校第二次選抜検査期日 合同部活動	24	土	
25	木	大掃除	25	日	
26	金	終業式・修了式・離任式 公立高校第二次選抜合格発表	26	月	学年始め懇談② 部活動
			27	火	学年始め懇談③ 部活動
			28	水	学年始め懇談④ 部活動
			29	木	(祝)昭和の日
			30	金	体験的活動等休業日
			最終下校時刻は 3月…17:00 4月…17:30 です。		

☆☆☆☆ いつでも・どこでも・どんなときも 感染予防の徹底を! ☆☆☆☆

年度末を迎え、今後更に大切な時期となります。今一度、感染予防の徹底の意識を高めていきましょう。